

# Hi, friends 2 Lesson 1 第2時

## 6 本時の学習 ( 2 / 4 )

(1)本時のねらい : アルファベットの小文字とその読み方を一致させ、31~100の数の言い方に慣れ親しむ。  
(児童のめあて… 例:アルファベットの小文字を覚えよう!)

(2)評価規準 ○31~100の数を聞いたり言ったりしている。(外国語への慣れ親しみ)  
○アルファベットの小文字を見て、読んだり聞いたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任 ( T 1 ) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start.”	
導入	○P.3【Let’s Chant】 How many penguins? ・リズムに合わせて、言う。  ○ミッシングゲーム ・どの数字がなくなっているか言う。	・デジタル教材を聞かせる。  ・31~100の数字からいくつか選んで黒板に書き、児童に覚えさせる。 ・目を閉じさせている間に1つ消す。 ・どの数字がなくなっているか英語で言わせる。	(慣)31~100の数を聞いたり言ったりしている。  < 行 動 観 察 >
展開	○本日のめあてを知る。  ○アルファベットの迷路 ・大文字 ・大文字の迷路が終わったら小文字  ○ラッキーカードゲーム (3~5人のグループ) ・先頭の児童Aが右隣の児童Bにほしいアルファベットを尋ね、Bはどのアルファベットがほしいか答える。 児童A “What do you want?” 児童B “○○, please.” ・Bの答えを聞いて、Aはそのアルファベットを選んでBに渡す。 児童A “Here you are.” 児童B “Thank you.” ・次に児童Bは右隣の児童Cに尋ね、Cはほしいアルファベットを答える。 ・BはCの答えたアルファベットを選んで、Cに渡す。 ・制限時間まで繰り返す。 ・ラッキーカードを持っている児童の勝ち。	・本日のめあてを伝える。  ○ワークシートを配付する。  ・各グループに巻末児童用カード(アルファベット小文字)1組を準備するよう伝える。 ・活動の説明をする。 (ラッキーアルファベットを決めておくが児童には秘密。) ・時間が来たら活動をやめさせ、ラッキーアルファベットを告げる。	(慣)アルファベットの小文字を見て、読んだり聞いたりしている。  < 行 動 観 察 >  ☆教材1-①アルファベット迷路 (大文字・小文字)  ☆巻末児童用絵カード(P.41, 43) (各グループに1組)  ・活動の前に5年生で学んだ“What do you want?”の表現を復習するとよい。
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。  ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	・ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。  “Let’s finish!”	☆ふり返しカード

